令和7年度

6月定例教育委員会

会 議 録

(公 開)

令和7年6月27日

1 開 会 14時00分

教育長から、「議題第6号」、「議題第7号」、「議題第8号」及び「その他④」については、後日公開されること、「その他②」については、個人情報が含まれるものであること、「その他③」については、議会上程が予定されていることから、非公開での審議が適当である旨の提案がなされ、出席者全員で異議なく決定した。

2 前回の会議録の承認

教育長から、令和7年度5月定例教育委員会の公開部分の会議録の承認について諮られ、出席者全員で異議なく承認した。

3 議 事

◎ 臨時代理報告第3号

県議会に提出する教育に関する事務に係る議案について
・令和7年度宮崎県一般会計補正予算（第1号）

教育政策課長、高校教育課長、人権同和・生徒指導課長
（資料に沿って説明）
説明は以上です。

教育長

この件に関して、御意見、御質問等ありませんか。

木村委員

いじめ対策マイスターの配置方法は、学校側からの相談や要望などによって、その都度派遣されるということによろしいですか。

人権同和・生徒指導課長

県教育委員会に配置させていただきますので、学校から様々な相談や要望があった時に派遣をして、対応していきたいと考えております。

木村委員

事業概要の成果指標には、いじめ対策マイスターの方がいじめの未然防止の機会に対応していくとありますが、こういった取組が未然防止につながっていくのでしょうか。

人権同和・生徒指導課長

学校では、校長を中心に未然防止がすでに行われておりますが、今回の大きな視点が、早期対応・組織的対応ということにあります。

て、この組織的対応がなされているかという点を含めて、各学校を訪問しながら助言等を行って参りたいと考えております。

柳委員

事業概要の中に、いじめ問題に関する研修会の実施ということがあります。研修はすごく大切なことだと思いますが、この2名の方が来られたことで、新たにこれまでとは違う形で研修を行う予定があるかどうかを教えてください。

人権同和・生徒指導課長

県教育委員会でも、学校に対する事例対策等に関する研修は随時行っているところでございます。今回想定していることは、学校の要望に応じた内容ということで、各学校がこんなことで研修をしていただきたいという要望があった際に、学校に出向いて研修を行うことを想定しております。例えば、いじめの問題に対するガイドラインがありますが、その内容の理解が不十分であった場合は、そのことに関する研修を実施したり、近年のいじめの対応事例等の研修や先ほどお話しました未然防止の組織的取組の研修等を想定したりしているところでございます。

柳委員

ぜひこの2名の方への研修の機会についても、国の研修等もありますので、保障してあげていただきたいと思います。すごく大きな戦力になれるのではないかと期待しております。

人権同和・生徒指導課長

すごく大切な視点であると思っております。この方々も私たちと同じ歩調で指導ができるように、本課内でも研修を考えておりますので、しっかり取り組んで参りたいと思います。

森山委員

持続的な食料システムを担う次世代リーダー育成事業に関しまして、この事業に参加される生徒さんの人数と、この生徒さんが参加することによって、本県にどのようにフィードバックすることを想定しているのかを教えてください。

高校教育課長

海外派遣について御説明いたします。資料にあります、環境工学、生物工学、生産流通、食品工学、生活文化の5つは、宮崎農業高校

の学科でございます。この5つの学科の生徒たちの代表を1名ずつということで想定しておりましたが、環境工学からは、個人負担のこともあり、希望者が出ておりません。それ以外の4つの学科から、7名の生徒たちが希望しまして、書類審査と個人面接によって選出いたしました。選出された生徒たちはオランダに行きます。オランダは、九州と同じほどの国土面積でありながら、農業生産・農業輸出については世界第2位の国でもあり、持続可能な農業生産をどのように考えていくか、世界水準の持続可能な取組とはどういうものなのかを、それぞれの学科の学びを軸として見てもらいたいと考えております。また、成果指標として、専門の学びを生かした進路を選択する卒業生の割合というものがあります。今学んでいることが将来世界でどのように生かされるのか、その学びを本県に持ち帰った時に、次世代のリーダーとして持続可能な食料システムをどのように作り上げていくかなど、生徒たちが目的をもって進路を選択することを想定しております。

森山委員

本当にすばらしい事業だと思います。将来の宮崎の農業、また職業関係にすごく大きな力になっていく事業ではないかと思っております。

教育長

よろしいですか。

それでは、この件については、報告のとおり承認とさせていただきます。

◎ その他① 国史跡の追加指定について

文化財課長

(資料に沿って説明)

説明は以上です。

教育長

この件に関して、御意見、御質問等ありませんか。

松山郁子委員

説明の中で、今後引き続き史跡の保存と整備活用に取り組む計画とありますが、さらに調査をされた上でどのように保存されるのか、整備活用の内容について教えてください。

文化財課長

文化財の活用については、所有者である西都市教育委員会が行うものであり、現時点で県教育委員会が行う予定はございません。ただし、今後、追加指定になった土地も含めて発掘調査の必要がある場合は、国の許可を受けながら調査を行ったり、活用については公開したりするなどが考えられますので、西都市教育委員会と確認していきたいと考えております。県教育委員会としては、西都市教育委員会が行う史跡の整備や広報を行う際に、申請が可能な国庫補助金やその他の届け出等の事務支援を行うことに加え、文化財の周知に協力していきたいと考えております。

松山郁子委員

現在見学などはできますか。

文化財課長

可能でございます。

教育長

よろしいですか。

それでは、この件については、これで終わります。

◎ 次回会議の日程等について

教育長

それでは、次回定例会は、7月24日、木曜日、14時からとなっておりますのでよろしくお願いいたします。

これより後、会議冒頭の決議により非公開とします。

傍聴者の方は、御退席をお願いします。

(14:22終了)